

# タイトル『君の月華月蔵を食べたい』

著者：住野よる

出版社：双葉社

◦あらすじ



ある日、高校生の僕は病院で一冊の文庫本を拾う。タイトルは「共病文庫」。

それはクラスメイトである山内桜良が綴った、秘密の日記中長だった。

そこには、彼女の余命が月華月蔵の病気によて、もう長くないと書かれていてー。

◦おすすめポイント

今の大切さ、世の中いつ何が起きるか分からないということを知れる。

◦この本もおすすめ

「余命一年と宣告された僕が、  
余命半年の君と出会った話」

作者 森田碧

出版社 ポプラ社

投稿日 2025 年 10 月 24 日

ペンネーム(本名は書かないでね！)

住野 ひる

年齢

14

仙台市 泉 図書館 YAコーナー